

| | |
|-----------------------|------|
| 第 4 回 全 国 在 宅 医 療 会 議 | 参考資料 |
| 平 成 3 0 年 4 月 2 5 日 | 2-2 |

第 6 回 全 国 在 宅 医 療 会 議 W G (平 成 3 0 年 3 月 7 日) で の 主 な 意 見

重点分野に関する取組の中長期目標の設定について

【中間目標の設定について】

- 現場では、いろいろな枠組みがあって既に動き出しているのですが、この会議の中間目標をベースに現場を合わせるとするのは難しいのではないかと。なお、全国在宅医療会議で示されるマクロな方向性については、現場で取り組んでいる皆さんが参考にできるのではないかと。
- 普及啓発やエビデンスの構築といったものは、地域の現場の取り組みだけでは進まない部分もあるので、こういうものは全国在宅医療会議として共通して進めていくという、この会議で取り組むテーマとしてふさわしいのではないかと。

【中間目標の達成に向けた進め方について】

- 医療計画とこの中間目標の位置づけとか関係性をどこかに記載しておく方がいいのではないかと。
- 連携とか普及啓発というのは、手段の話であり、中間目標に書かれている内容が、手段の目標になっているのではないかと。こういう形で手段の目標を書かれると、イメージしにくいのではないかと。

【国民への普及・啓発について】

- 国民の中での関心も非常にばらつきもあり、余りにも対象が幅広いと、発信や取りまとめをするのに難しい面があるのではないかと。そのため、それぞれの団体に委ねるのではなく、どこがどんな方法で具体化していくかということ、話し合う段階にあるのではないかと。
- 国がとるリーダーシップとは、どのようなことを国民に啓発していかないといけないのかということ、きちんとまとめて、それを各都道府県あるいは市町村レベルのところでは好事例を紹介していくとか、こういうところではこういうことの啓発をやってくださいという振り分けのようなことではないかと。